

総合観光学会会報 第34号

2019（令和元）年10月1日発行

発行人 大江 靖雄

編集人 東 徹

[事務局]

〒352-8558

埼玉県新座市北野 1-2-26 立教大学観光学部 東研究室

(E-mail) azumat@rikkyo.ac.jp

【会長挨拶】

本学会の活動に日ごろよりご協力いただき、ありがとうございます。本年6月に名古屋で開催された大会で、新執行部の体制が会員の皆様にご承認いただき、正式に発足いたしました。

前号でご挨拶させていただきましたが、本学会は会員数の減少による諸問題を解決することが焦眉の課題となっております。この件に関しまして、新会長として、他の学会との合流も選択肢の一つであると考え、その方向で具体的なアクションを起こすことを総会にご提案し、お認めいただきました。その進捗状況につきましては、次回の拓殖大学大会の理事会と総会で報告させていただき、会員の皆様のご審議をいただきたいと存じます。

このほか、会員の研究と教育の成果を社会還元する「総合観光フォーラム（仮称）」の開催、学会誌の継続刊行やデジタル化についても、理事会と総会の審議をいただき、その具体化に向けて取り組んでいきたいと存じます。

小さな学会ですので、会員の皆様お一人お一人のお力が必要です。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。拓殖大学大会で皆様とお会いでき、日ごろの研究成果をご発表いただくとともに、学会の将来の方向に関して、皆様とご議論できることを期待しております。

総合観光学会会長 大江 靖雄

【第35回（2019年度春季）全国学術研究大会・「観光立国フォーラム」の開催】

2019年6月22日（土）、名古屋商工会議所を会場に、第35回（2019年度春季）全国学術研究大会・「観光立国フォーラム名古屋」が開催されました。観光と地域振興をテーマとした「観光立国フォーラム名古屋」では、地元愛知県を中心に120名を超える参加者を得て、盛会となりました。

【プログラム】

11：30 理事会

12：30 会員総会

13：15 自由論題研究発表 司会：小川 雅司（大阪産業大学）

「観光列車と沿線地域の活性化—しなの鉄道観光列車『ろくもん』を事例として—」

張 茜（立教大学（院生））

「北海道産銘菓に関する海外からのオンライン購買行動と訪日経験—若年層中国人を対象として—」

河原崎滉一郎・大江 靖雄（千葉大学）

「『オランショ巡礼の道』国東市・杵築市・日出町の連携による『キリスト教巡礼の道』創出の試み—」

鬼頭 孝子（前・中央大学）

14：30 「観光立国フォーラム名古屋」（テーマ：観光と地域振興）

会長挨拶 大江 靖雄（学会新会長・千葉大学）

来賓挨拶 石澤 龍彦（国土交通省中部運輸局長）

基調講演①「文化遺産、防災、ツーリズム—京都を事例として—」

山下 晋司（学会前会長・東京大学名誉教授）

〃 ②「令和の観光立国を目指して」 須田 寛（学会副会長・JR 東海相談役）

〃 ③「観光と地域振興—平成時代を回顧し、令和時代に向けた課題を考える—」

東 徹（学会新副会長・立教大学）

パネルディスカッション

パネラー 赤崎真紀子（カーネルコンセプト執行役員コンテンツ企画室長）

〃 高山 廣基（（一社）中央日本総合観光機構常務理事）

〃 西村 哲治（（公社）日本観光振興協会中部支部事務局長）

コーディネーター 小沢 健市（学会前副会長・帝京大学）

アドバイザー 大江 靖雄（学会新会長・千葉大学）

〃 須田 寛（学会副会長・JR 東海相談役）

閉会挨拶 藤井 秀則（（公社）日本観光振興協会中部支部長）

【学会役員の交代】

2019年度より学会役員が交代いたしました。新役員（14名）は下記のとおりです。

会 長	大江 靖雄（千葉大学）	
副 会 長	須田 寛（J R 東海）	
〃	東 徹（立教大学）	※事務局担当
常任理事	麻生 憲一（立教大学）	※学会誌編集委員長
理 事	阿部 秀明（北海商科大学）	
〃	太田 実（拓殖大学）	
〃	小川 雅司（大阪産業大学）	
〃	白土 健（大正大学）	
〃	鈴木涼太郎（獨協大学）	
〃	田中 孝枝（多摩大学）	
〃	堂下 恵（多摩大学）	
〃	中村 哲（玉川大学）	
〃	花井 友美（帝京大学）	
監 事	小沢 健市（帝京大学）	

【学会誌の原稿募集】

学会誌『総合観光研究』第18号の原稿を再度募集いたします。執筆をご希望の方は学会事務局宛てに、E-mailでお申し込みください。お申し込みの際、タイトルと執筆者の氏名・所属（発表者が複数の場合には、全員）、連絡先（代表者のみで可）をお知らせください。あらためて学会誌編集委員会から執筆要領等につきご連絡させていただきます。

【第36回（2019年度秋季）全国学術研究大会の開催について】

第36回（2019年度秋季）全国学術研究大会を下記のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、会員各位の参加をお願いするとともに、「自由論題研究発表」を募集いたします。研究発表をご希望の方は、下記のとおり「学会事務局」宛てにお申込みください。

【大会プログラム(案)】

期 日：2109年11月16日（土）

会 場：拓殖大学文京キャンパス E館 901 教室

10：15 受付開始

10：30 理事会

11：30 会員総会

12：30～13：30 昼休み

13：30 自由論題研究発表

15：40 特別講演 「令和時代の観光課題（仮題）」 須田 寛（JR 東海）

17：00 懇親会

【参加費・懇親会費】

大会参加費 4,000 円（学生会員 2,000 円）

懇親会費 4,000 円

大会に参加される方は、事務局宛て E-mail でお知らせください。懇親会に参加される方は、会場準備の都合上、必ず事前にお申込みください。

大会参加費・懇親会費は、当日会場受付にてお支払いください。

【自由論題研究発表募集】

自由論題研究発表をご希望の方は、下記日程にしたがって、発表申し込みを行っていただきますようお願いいたします。

○発表申し込み

下記の内容を記述したもの（A4 版 1 枚、様式任意）を、10 月 27 日までに学会事務局宛て E-mail でお送りください。

なお、発表希望者多数の場合は、発表者を選考させていただく場合があります。

- ・発表者の氏名・所属（発表者が複数の場合には、全員）
- ・発表タイトル
- ・簡単な発表要旨（200 字～400 字程度でおおよその内容がわかるもの）

○「発表要旨集」原稿提出

当日に配布される「要旨集」に掲載する原稿を下記の要領で執筆していただき、11月10日までに学会事務局宛て E-mail でお送りください。

- ・ A4 版 4 ページ（図表込み）、1 段組み、文字数・行数・余白は任意
- ・ 発表タイトル、氏名・所属は明朝 12 ポイント、本文は明朝 10.5 ポイントで記してください。
- ・ 白黒印刷

【学会年会費納入のお願い】

2019 年度の年会費を下記学会口座にお振込みくださいますようお願いいたします。

※以前使用していた郵便局の講座は使用できませんので、必ず下記銀行口座にお振込みください。

なお、振込手数料につきましては、各自ご負担いただきますようお願いいたします。

年会費振込口座

みずほ銀行 祖師谷支店

(普通) 2022921 総合観光学会

[年会費] 正会員 8,000 円

学生会員 4,000 円

法人会員 30,000 円

【学会事務局連絡先変更のお知らせ】

2019 年度より学会事務局の連絡先が下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

ご連絡の際は、出来るだけ E-mail をお願いいたします。

【総合観光学会事務局】

〒352-8558

埼玉県新座市北野 1-2-26 立教大学観光学部

東 徹

(E-mail) azumat@rikkyo.ac.jp